

令和4年度 推奨図書わくわく読書活動

1、概要

県が選定した「推奨図書」（小学生対象 72 冊）を活用し、小学校において読書活動推進の取組みを行っています。

「子どもの成長段階に応じた推奨図書」

「第3次福井県子どもの読書活動推進計画」（令和2年3月策定）に基づき、県教育委員会では、各成長段階に応じた推奨図書を選定しています。選定には、県内図書館の司書、学校や書店等の関係者が選定委員として携わっています。

小冊子「本のあるまいにち」は、各小学校や小学校新入生の全員に配布するほか公共図書館や書店等でも配布しています。



小冊子「本のあるまいにち」
小学生対象の推奨図書を掲載

2、実施小学校

各市町1～2小学校 計19校（別紙 実施小学校一覧のとおり）

3、実施する取組み

実施小学校すべてにおいて、公共図書館の司書等による

「ブックトーク」や、「この本読もう！カード」を実施します。

校内ビブリオバトル、本の帯の作成、その他の取組みを実施する小学校もあります。

「ブックトーク」

テーマ等によって、読み聞かせ等も交えながら、いろんな本を紹介すること。クラスや学年等の単位で、授業1コマを使って実施します。



「この本読もう！カード」
本を読んだらシールを貼り付ける

4、取組み例

◆坂井市 東十郷小学校

児童が先生に、本の思い出を聞く

◆勝山市 三室小学校

三室小学校児童が選ぶおすすめ本大賞！！

◆越前市 王子保小学校

公共図書館司書によるブックトーク

11月8日（5年生）、11月15日（1・6年生）、
11月16日（2・3・4年生）県立図書館司書が実施

◆おおい町 本郷小学校

図書委員会による図書の紹介や低学年への読み聞かせ活動



ブックトークの様子